

お 知 ら せ (速 報)

1. 件 名

平成 29 年 10 月 22 日～23 日の台風 21 号による徳山ダムの防災操作

2. 概 要

平成 29 年 10 月 21 日 23 時から 10 月 23 日 18 時にかけて、徳山ダム流域では累計 285.3 mm の降雨 (1 時間最大 30.9mm (22 日 22 時)、3 時間最大 75.2mm (22 日 21 時から 24 時)) があり、徳山ダムへの流入量が洪水量 (200m³/s) を超えました。

このため、徳山ダムでは、ダムへの流入量 (ダムに流れ込む水の量) が洪水量 (200m³/s) を下回るまでの間、揖斐川下流の河川水位の状況を踏まえ、ダムからの放流量 (ダムから流す水の量) を 0m³/s ～約 200m³/s とし、流水をダム貯水池に貯め込む操作を行いました。

この間、徳山ダムの貯水位は 2.66m 上昇し、およそ 30,555 千 m³ を貯め込み、下流河川水位の低減を図りました。

○ 平成 29 年 10 月 22 日 17 時 50 分から 10 月 23 日 17 時 40 分

貯水位の上昇 : 2.66m (EL. 390.06m から EL. 392.72m)

ダムに貯め込んだ水の量 : 約 30,555 千 m³

3. 雨 量

流域平均総雨量 285.3 mm 降り始めからの累計

10 月 21 日 23 時から 10 月 23 日 18 時まで

徳山ダム防災操作グラフ(平成29年10月22日7時から平成29年10月23日19時までの期間)

